

日本科学未来館 常設展示大規模リニューアル 新展示「ハロー！ ロボット」「ナナイロクエスト」「古いパーク」 乃村工藝社は設計、制作・展示施工を担当しました



「ナナイロシティ」展示空間イメージ

2023年11月22日(水)、日本科学未来館（略称：未来館、館長：浅川智恵子）に4つの新たな常設展示が誕生しました。2016年の大規模改修以来、7年ぶりのリニューアルとなります。

新しい常設展示のテーマは「ロボット」「地球環境」「古い」。3テーマそれぞれ、さまざまな社会の課題との向き合い方や解決に向けたヒントを、最新の科学や技術にもとづく展示体験を通して探っていきます。

乃村工藝社は「ロボット」の2つの展示空間と「古い」エリアの設計ならびに制作・展示施工を担当しました。

「ロボット」の新展示は、これからますますロボットが暮らしに溶け込む未来を見据え、その関わり方を考えます。1つ目の展示は、「ハロー！ ロボット」。コミュニケーションロボットなどとのふれあいや、最新のロボット研究の紹介を通して多様なロボット技術を知り、その可能性を体感できます。2つ目は、人とロボットがともに暮らす未来のまちで起こる物語に参加する展示「ナナイロクエスト - ロボットと生きる未来のものがたり」。専用タブレットを使ってまちで起こったトラブルを解決するなかで、人とロボットとのさまざまな関係性に向き合います。最後には来館者同士が多様な価値観を共有し、考えを深めます。

「古い」をテーマした新展示は「古いパーク」。6つの体験展示を通して、老化により生じる目、耳、運動器、脳の変化を疑似的に体験します。老化現象が起こるメカニズムや現在一般的に取りうるる対処法、近い将来身近になるかもしれない研究開発中のサポート技術などを紹介しながら、一人ひとりにとっての豊かな老いとの付き合い方や生き方のヒントをともに考えます。

当社担当エリア



「ハロー！ ロボット」

ロボットたちとのふれあいや、最新ロボット研究の紹介を通して、未来の多様なロボットとのくらしを想像し、新しい可能性を見つけることができる展示です。

人とのコミュニケーションやセラピーを目的に開発されたロボットエリアでは、ロボットに触れたり、声をかけたりしながら、インタラクティブを楽しむことができます。最新ロボティクス研究の紹介では、常に最新の研究や注目のロボットを展示します。「こんなロボットもあるんだ!」と、来館者がそれまで持っていたロボットのイメージが変わるような研究を、実物を通して幅広く紹介します。



「ナナイロクエスト - ロボットと生きる未来のものがたり」

ロボット技術は今後さらに発展し、ますます私たちの身近なところで使われていくでしょう。一人ひとりが幸せな暮らしを実現するためには、ロボットとどのように関わっていけばよいのでしょうか。

この展示では、人とロボットがともに暮らす未来のまち「ナナイロシティ」で起こったトラブルを解決するために、専用タブレットを使って展示空間を探索していきます。住人との会話や、まちで活躍するロボットの情報などを手がかりに、人とロボットとのさまざまな付き合い方に触れていきます。最後にたどり着くのは、感想やアイデアなどを自由に投稿するエリア。自分の考えを残すとともに、他の来館者が残した多様な価値観に触れることで、新たな気づきを得られるかもしれません。



「古いパーク」

超高齢社会を迎えるなか、私たちはどのように「古い」と付き合いがいけるのでしょうか。豊かで自分らしい生き方・老い方を模索し、それを実現するために科学技術はどう活用できるのでしょうか。

この展示ではまず、多くの方が自覚しやすい目、耳、運動器、脳の4つの老化現象を疑似体験することで誰にでも訪れる老いを体感します。現在わかっている老いのメカニズムや老化の対処法、ロボティクスなどをを用いた研究開発中のサポート技術など、科学技術の側面から老いとの付き合い方の選択肢を紹介します。すでに「古い」と向き合う方々の人生の捉え方などを知ることで、各自にとっての豊かな老いとの付き合い方や生き方のヒントをとともに探ります。

<p>「ハロー！ ロボット」 (テーマ：ロボット)</p>	<p>設置エリア：3階 常設展示ゾーン「未来をつくる」 監修：茂木 強氏（科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー） 協力研究者：岡田 美智男氏（豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授）、上出 寛子氏（名古屋大学 未来社会創造機構 特任准教授）、佐野 明人氏（名古屋工業大学大学院工学研究科 教授）、瀬島 吉裕氏（関西大学 総合情報学部 准教授）、多田 隈 建二郎氏（東北大学 大学院 情報科学研究科 准教授）、増田 容一氏（大阪大学大学院 工学研究科 助教） ロボット展示協力：GROOVE X株式会社、ソニーグループ株式会社、株式会社知能システム 柴田 崇徳氏（産業技術総合研究所 上級主任研究員） キャラクターロボット技術協力：トヨタ自動車株式会社 設計・制作：株式会社乃村工藝社</p>
<p>「ナナイロクエスト - ロボットと生きる 未来のものがたり」 (テーマ：ロボット)</p>	<p>設置エリア：3階 常設展示ゾーン「未来をつくる」 監修 [ロボット技術]：安藤 健氏（早稲田大学 次世代ロボット研究機構 客員次席研究員） 監修 [問い・体験]：塩瀬 隆之氏（京都大学総合博物館 准教授） 参加クリエイター：シナリオ原案 安野 貴博氏（SF作家、AIエンジニア） コンテンツ企画 株式会社SCRAP 音楽 Tomggg氏（トラックメイカー） アートワーク モンブラン・ピクチャーズ株式会社 設計・制作：株式会社乃村工藝社</p>
<p>「古いパーク」 (テーマ：古い)</p>	<p>設置エリア：3階 常設展示ゾーン「未来をつくる」 総合監修：荒井 秀典氏（国立長寿医療研究センター 理事長） 監修 [視覚]：稲富 勉氏（国立長寿医療研究センター 眼科感覚器 センター長） [聴覚]：内田 育恵氏（愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授） [認知機能]：櫻井 孝氏（国立長寿医療研究センター 研究所長） 協力 ソニーグループ株式会社、伊藤 ガビン氏、ほか 設計・制作 株式会社乃村工藝社、株式会社ワットエパー</p>